

2020年11月27日  
株式会社ゆらリズム  
株式会社ユニマツト リタイアメント・コミュニティ  
株式会社ヨークベニマル  
MONET Technologies 株式会社  
一般社団法人 IMPACT Foundation Japan

## 複数の福祉事業者が送迎用車両を共同利用して、 遊休時の車両で高齢者の外出支援などを行う実証実験を開始

～東北初の取り組みとして、他地区へ応用可能なモデルの構築を目指して～

株式会社ゆらリズム（以下「ゆらリズム」）、株式会社ユニマツト リタイアメント・コミュニティ（以下「ユニマツト RC」）、株式会社ヨークベニマル（以下「ヨークベニマル」）、MONET Technologies 株式会社（以下「MONET」）および一般社団法人 IMPACT Foundation Japan（以下「IMPACT Foundation Japan」）は、複数の福祉施設の送迎用車両を共同利用して、福祉施設に通う高齢者（以下「通所者」）を効率的に送迎する他、遊休時の車両で通所者の外出支援などを行う実証実験を、2020年12月中旬から2021年1月末まで仙台市泉区南光台地区で実施します。

南光台地区ではコミュニティバスが運行されていますが、坂道が多いため、自宅からバス停までの数百メートルの移動が障害となり、外出が困難な高齢者が多くいます。また、国内では南光台地区に限らず、運転免許証の自主返納に伴う外出機会の減少によって、地域コミュニティからの孤立や、運動不足などによる身体的機能や認知機能の低下（フレイル）などの社会課題があります。

ゆらリズム、ユニマツト RC、ヨークベニマル、MONET および IMPACT Foundation Japan は、このたびの実証実験を通して、南光台地区における通所者の移動を支援する持続可能な仕組みを検証するとともに、他地区へ応用可能なモデルの構築を目指します。

なお、この実証実験は、経済産業省 東北経済産業局が行う令和2年度「高度な自動走行・MaaS等の社会実装に向けた研究開発・実証事業費（次世代型モビリティサービス実装推進事業）」（受託者：東北大学未来科学技術共同研究センター）の一部として実施するものです。

### ■実証実験の内容

ゆらリズムとユニマツト RC がそれぞれ運営する、南光台地区の介護施設「音楽リハビリデイサービスゆらリズム南光台店」と「南光台ケアセンターそよ風」の合計4台の送迎用車両を両社で共同利用して、下記の実証を行います。

#### 実証①：複数の福祉事業者の通所者を共同で送迎

MONETの配車プラットフォームを活用して、同一地域に住む「音楽リハビリデイサービスゆらリズム南光台店」と「南光台ケアセンターそよ風」の通所者を朝と夕方に共同で送迎し、送迎の効率化とコスト削減効果を検証します。

#### 実証②：福祉施設の通所者に、通所日にスーパーマーケットで買い物をするレクリエーションプログラムを提供して、スーパーマーケットへの移動に遊休時の送迎用車両を活用

ゆらリズムおよびユニマツト RC と、東北地方および北関東でスーパーマーケットを運営するヨークベニマルが連携し、南光台地区にある「ヨークベニマル南光台店」で買い物をするレクリエーションプログラムを、「音楽リハビリデイサービスゆらリズム南光台店」と「南光台ケアセンターそよ風」の通所者に、通所時の昼間帯のサービスとして提供します。「ヨークベニマル南光台店」への通所者の移動と帰宅には、両施設の遊休時の送迎用車両を活用します。この実証では、通所者に外出の楽しさを改めて体感してもらうことで、外出の意欲を

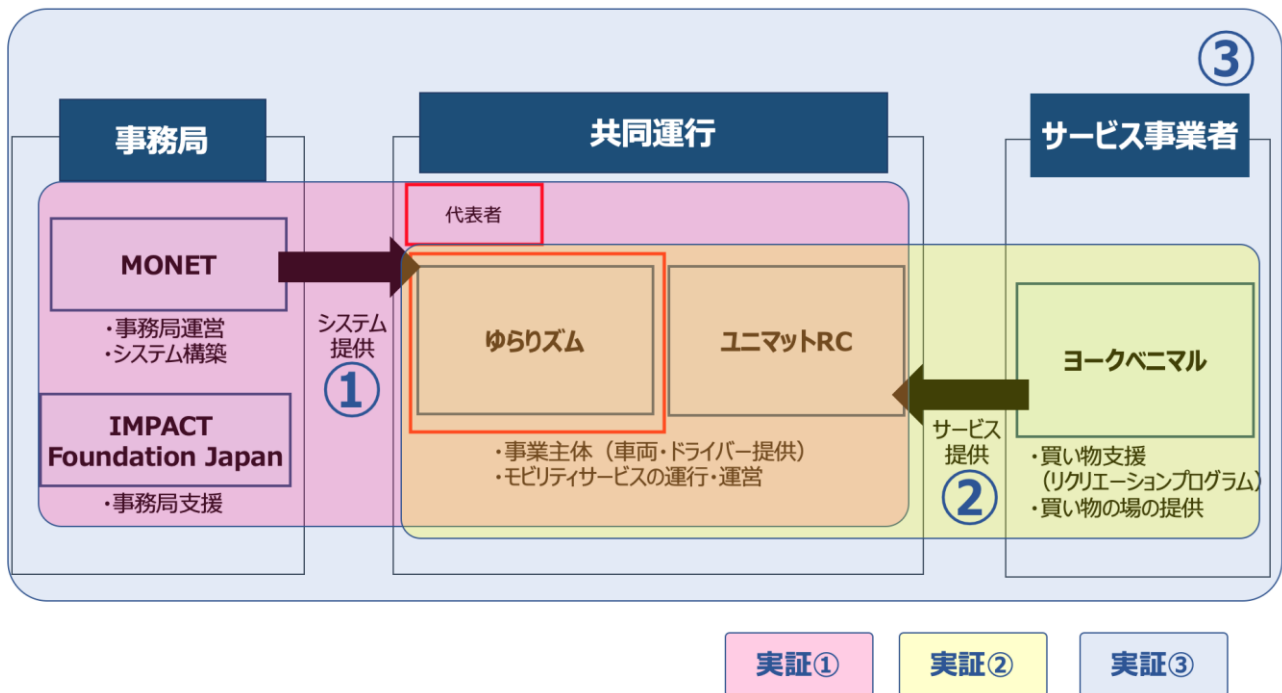
喚起するとともに外出の機会を提供することを目指します。

### 実証③：福祉施設への通所日以外の外出を支援するサービスを提供

ゆらリズムとユニマツ RC は、「音楽リハビリデイサービスゆらリズム南光台店」と「南光台ケアセンターそよ風」の遊休時の送迎用車両で、通所者が通所日以外に自宅と「ヨークベニマル南光台店」や南光台地区のコミュニティセンター、地下鉄の駅などを含む約 10 地点の間をオンデマンドで移動できるサービスを提供します。送迎用車両の配車に MONET のプラットフォームを活用することで、効率的なサービスの提供を目指します。この実証は、通所者による買い物などの外出を促進するための持続可能なスキームを創出することを目的に実施するものです。なお、将来的には南光台地区のさまざまな施設への外出プログラムや、健康増進プログラムなどを連携させた生活総合支援サービスを提供する予定です。

※ この実証実験は、新型コロナウイルス感染症の対策として、関係者および通所者の検温や消毒、マスク着用の徹底などのルールを定めて実施します。

### ■実証実験の体制図



● このプレスリリースに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。

#### 【本件に関する報道関係者からの問い合わせ先】

株式会社ユニマツ リタイアメント・コミュニティ

経営企画室 広報

電話：03-6863-8236 メールアドレス：keiei-kikaku@unimat-rc.jp